

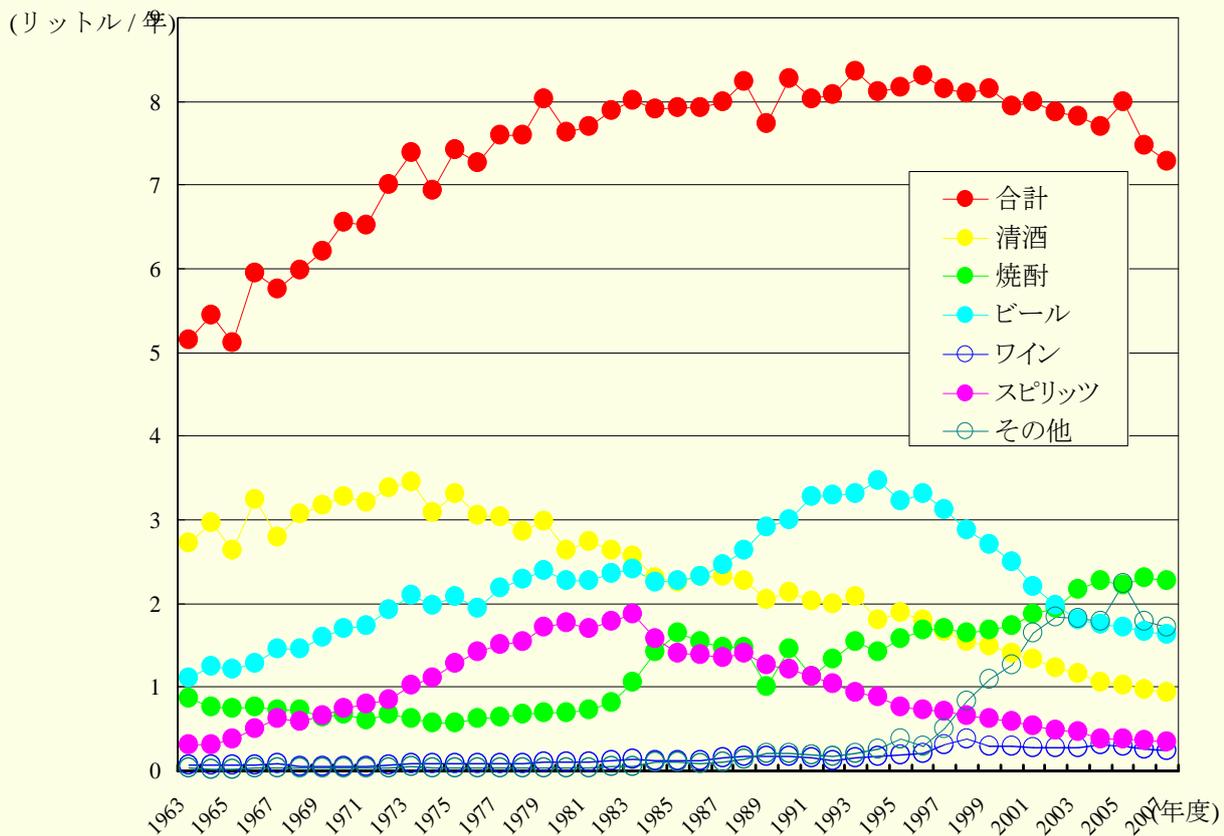
平成23年度アルコールシンポジウム
「アルコール問題を考える」
平成24年3月7日(水)

アルコールと生活習慣病

国際医療福祉大学
臨床医学研究センター 教授
山王病院 内科部長 (消化器)

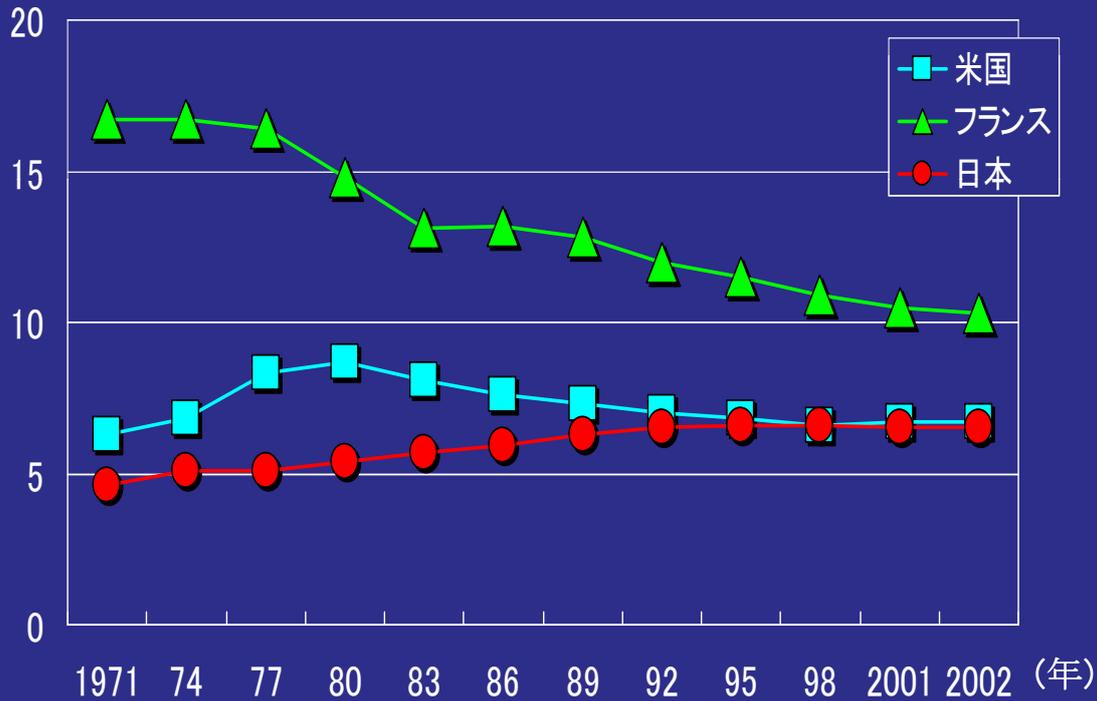
堀江 義則

国民一人当たりの年間平均アルコール消費量の推移 (15歳以上)



国民一人当たりの平均飲酒量の年次推移

(リッター/年)

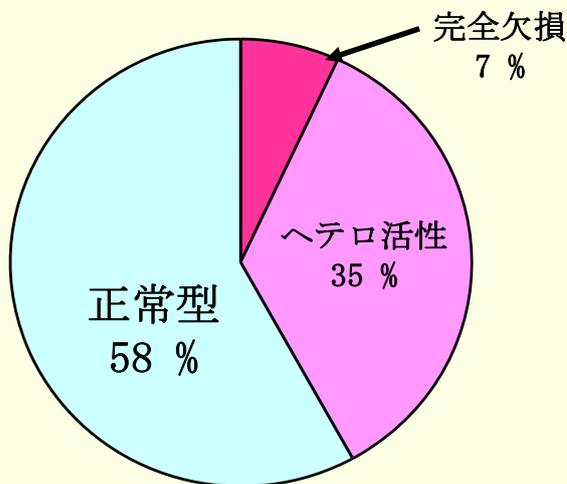


データソース: 酒のしおり (国税庁)

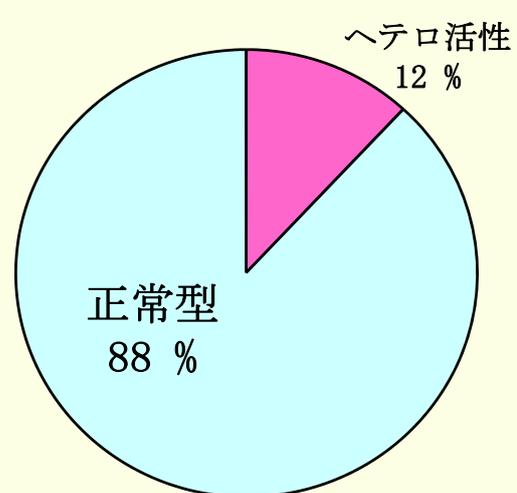
*消費量は純アルコール換算値

わが国におけるアルデヒド脱水素酵素 2 型の遺伝子多型

健常者



アルコール依存症

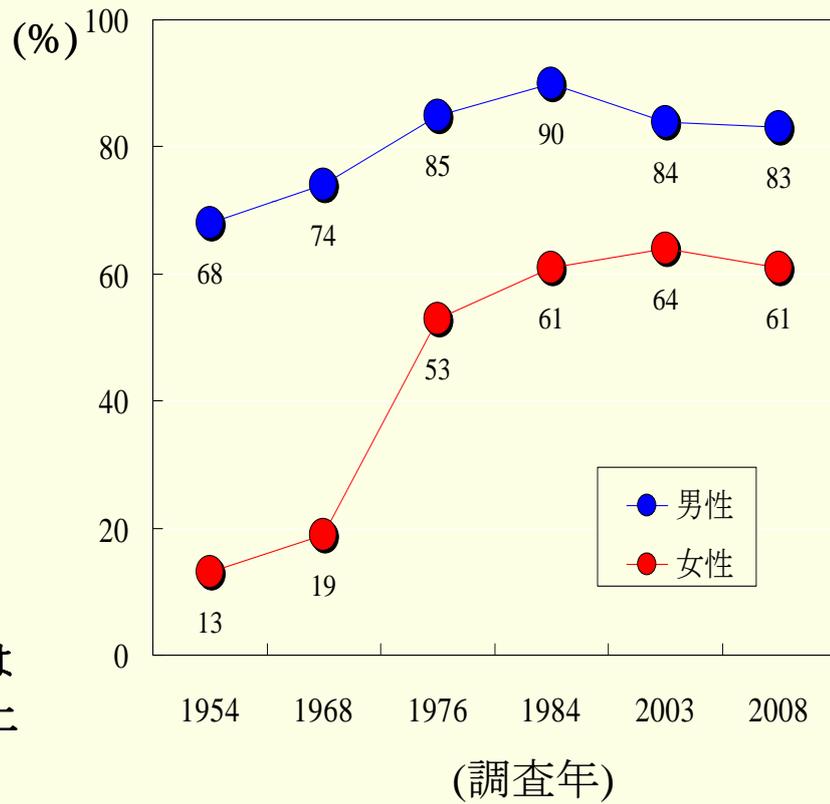


日本人の約 4 割はお酒に弱い

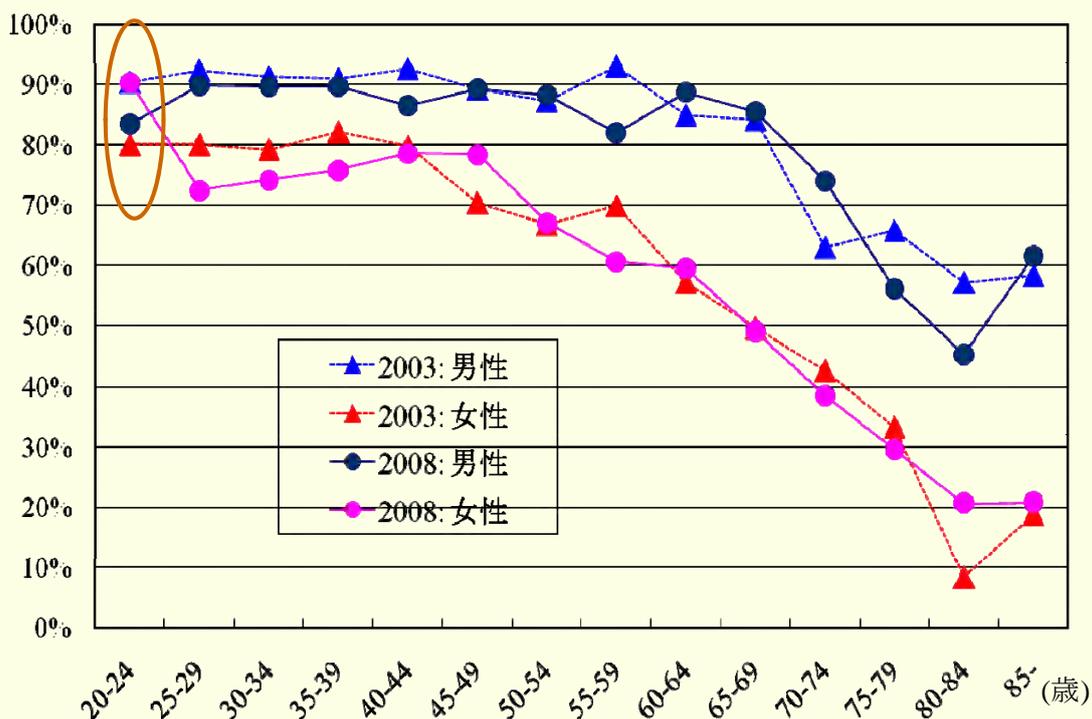
わが国成人の飲酒パターン

過去に行われた
主な調査における
現在飲酒者割合
の変化

*現在飲酒者の
定義は調査により
異なるが、調査前
1ヶ月または
12ヶ月に1回以上
飲酒した者



性・年齢別の現在飲酒者の割合



樋口進、他：平成21年度厚生労働科学研究補助金：わが国における飲酒の実態ならびに飲酒に関連する生活習慣病、公衆衛生上の諸問題とその対策に関する総合的研究（主任研究者：石井裕正）